

ライセンス調達の基礎

ITのコストとリスクに直結する、ソフトウェア調達の抑えておくべき基本についてご紹介いたします。

ソフトウェア資産管理評価認定協会

理事 相田 雄二

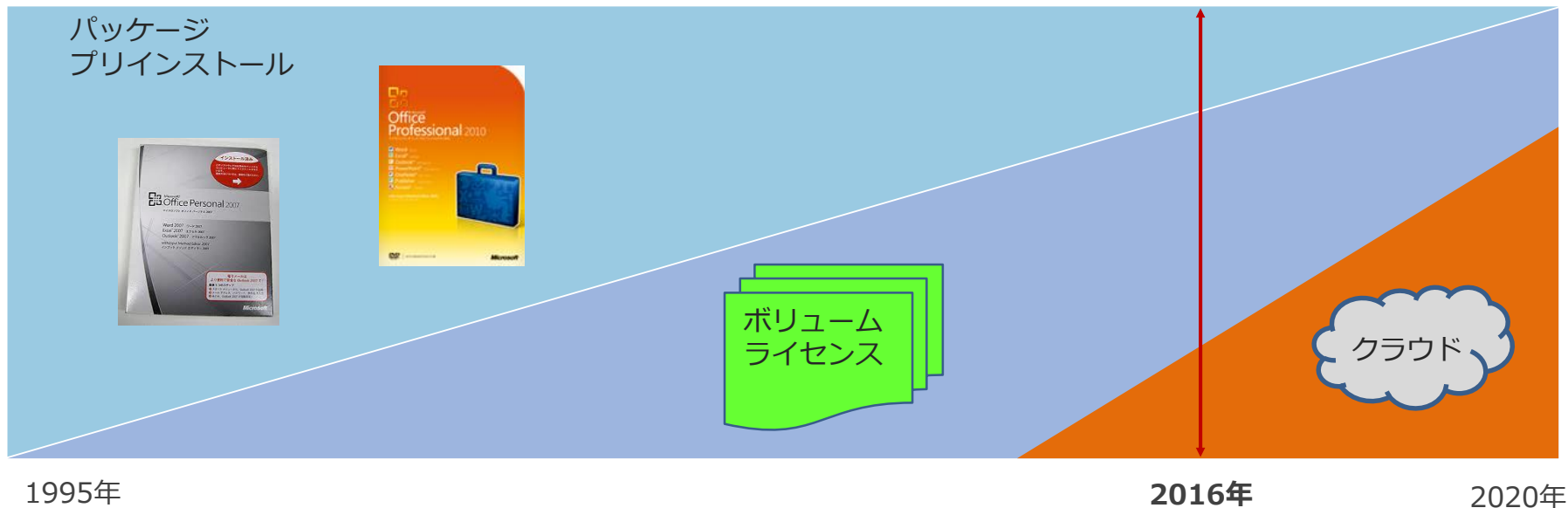
2016年6月10日

ライセンス調達背景



ライセンス形態が大きく変わろうとしています。

調達ソフトウェアのライセンス形態は、従来のパッケージやプリインストールから、この15年程は組織向けにはボリュームライセンスが、主たる提供形態となっておりました。また最近ではクラウドとサブスクリプション契約が急速に増加しており、近い将来多くの調達ソフトウェアがサービスへと移行されることが予想されています。



ライセンス調達背景

ソフトウェアのライセンス形態が、**ボリュームライセンスからクラウドとサブスクリプションへと移行している**中、組織においてはその両方を考え、調達し、また管理していく必要があります。特にクラウドとサブスクリプション型の契約では、一時的なコストダウンに惑わされず、組織にとって本当に必要なソフトウェア、ライセンス契約を考え、調達と管理を実行していく必要があります。

組織の中にある様々なライセンス形態

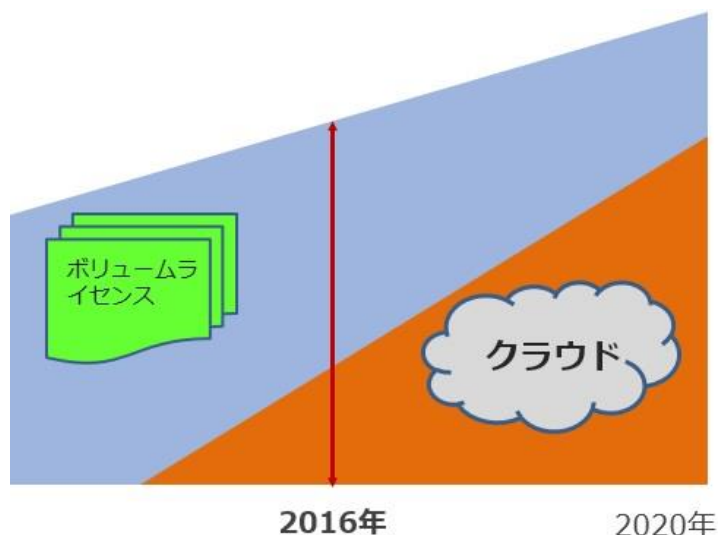
ライセンス契約タイプ

- ◆ OEM/Pre-install
- ◆ 単体ライセンス
- ◆ 包括ライセンス
- ◆ クラウド契約ライセンス
- ◆ サブスクリプションライセンス
- ◆ 保守費用



ライセンス課金要素

- ◆ デバイス単位
- ◆ ユーザー単位
- ◆ プロセッサ単位
- ◆ コア単位
- ◆ 同時接続数
- ◆ 仮想化環境利用
- ◆ シンクライアント
- ◆ . . .



ライセンス契約の選び方

単体契約	一般的な組織向け。但し同じ法人のみで利用できるものや、関連会社や海外子会社でも使えるもの等、正しいライセンス契約を選択する必要がある
クラウド契約	新規で導入するサービス、かつ利用ボリュームの上下が見込まれる場合に適します。最新版の利用が求められたり、バックアップやBCP対策が必要なシステム向け
包括契約	バージョン、エディションがある程度標準化されており、更に最新版が出た場合は、概ね3,4年で最新版にアップグレードして利用する組織向け
サブスクリプション契約	クラウド契約と同様ですが、特にハードウェアの調達と管理を組織内で行いたい場合の選択となります
サイトライセンス契約	開発プロジェクト等で一時的に利用ボリュームが非常に大きくなる場合、または特定ベンダー技術に依存する際に限定されます

包括系のライセンス契約の特徴

各大手ベンダーのライセンス包括契約の多くは相対契約であり、その価格や条件はそれぞれ異なることがあります。また契約自体の複雑性や、クラウド契約への移行含めて、包括契約を正しく認識し、対応する必要があります。

相対（個別）契約、
条件であることが多い

ライセンスとライセンスプログラムを正しく理解した上で、適切な交渉戦略とその実行が重要です。

契約におけるメリットを客観的に精査する

多くの契約において、支払ったほどのメリットは享受していないケースが発生しています。

契約の落とし穴に注意

ライセンスの専門家ではない、ユーザー組織の場合は特に契約に潜んでいる落とし穴に注意する必要があります。

クラウド契約の特徴

各大手ベンダーは急速にクラウド契約にその軸足を移行させています。ユーザー側としてもこの流れに抗うことは難しいですが、正しい知識や行動によって必要な対応、準備を行うことが求められます。

クラウド契約の特徴

ユーザー単位契約

最新版（のみ）の利用

月額、年額課金や契約

様々な追加ベネフィット

必要な準備と対処

IT戦略とガバナンスの強化

最新のライセンス知識とIT資産管理

運用への理解と満了時への対処

オンプレミスからの移行計画

ライセンス調達で押さえておくべきポイント

- ライセンス形態がオンプレミスからクラウドやクラウドハイブリッドへと、急速に変わって来ていること自体
- ライセンス知識
- 新しい技術やサービス
- ライセンス保有とインストール状況
- ライセンス利用実態
- ライセンス契約
- 自組織のIT戦略、計画
- 交渉の基本

ライセンス調達でよくあるNGケース

- うち安く買っている（思い込み）
- ベンダーや販社に無理してもらっている（思い込み）
- ベンダーや販社のコストシュミレーションを検証しない
- 都度もっとも安いライセンスを調達する（安物買い、リスクやコストの先送り）
- 有利（と見える）条件を提示され、使わない契約やスイート製品を調達してしまう
- 買うことを決めてからの価格交渉や、戦略的戦術的に間違った形の交渉をしてしまう
- 競合製品の検討をしない

The logo for SAMAC consists of the letters S, A, M, M, A, and C. The 'S' and 'C' are red, while the two 'M's are blue. The letters are stylized and connected at the base.

一般社団法人 ソフトウェア資産管理評価認定協会